

	発行者の略号	東書	学図
	書名	新しい道徳	かがやけみらい
ア 教科・種目に共通な観点	①編集の趣旨と工夫	子供が「今日は何するの?」と夢中になって考えることができるように「活動型教材」を取り入れている。	「まなび」と「きづき」の2冊で構成されており、自分の学びを見つめ直すことができるように工夫されている。
	(7) 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連 「教育基本法（第1条、第2条）及び学校教育法（第30条2項）に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。 ①生きて働く「知識・技能」を習得するための工夫や配慮 ②未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成を図るための工夫や配慮 ③学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養するための工夫や配慮	① スマートフォンや避難所生活など、今日的課題を題材とした資料が提示されている ③ いじめを扱う教材では、間接教材・直接教材をユニット型式で取り入れている。学習後、生活と関連できるよう構成されている。	① 自らの価値についての変化が分かるように記述することができる「まなび」がセットされている。
	(イ) 市町の方針との関連 ①小田原市 ②箱根町 ③真鶴町 ④湯河原町	いじめ防止について、直接的・間接的に考えることができるように工夫されている。	「ともにいきる」マークを設けてわかりやすく表示されている。
	(ウ) 内容と構成 ○ 小学校学習指導要領（平成29年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。 ①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習活動に資する工夫や配慮 ②他教科との関連等、カリキュラム・マネジメントに資する工夫や配慮 ○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。 ③言語能力の確実な育成 ④伝統や文化に関する教育の充実 ⑤体験活動の充実 ⑥学校段階間の円滑な接続 ⑦情報活用能力の育成 ⑧ 児童の学習上の困難さに応じた工夫 ⑨ 児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。	① 扉のページで問い、何について考えるのか等、ポイントを提示している。 ② 他教科とどのように関連しているかが、写真など視覚資料でわかりやすく提示している。 ③ 話し合いの約束が設けてある。 ⑥ 幼児教育との連携が図られている。 ⑦ 学年に応じた教材が配置されている（例、オンラインゲーム） ⑧ 文章だけでなく、イラストなどで内容をサポートしている。改行位置の工夫により読みやすい工夫がされている。	① ノートの「まなび」では、友達の意見を書く欄が設けられており、多様な考えを取り入れやすい工夫がある。 教科書に発問例が載っていないため、子供の反応に応じて教師の発問を設定しやすい。 ② 関連する教科や情報が「まなび」に記載されている ④ ジェンダーやLGBTについての記載もあるなど、「ともにいきる」に重点を置いている。 ⑤ 役割演技の方法について掲載されている。
(イ) 分量・装丁・表記等 ① 各内容の分量とその配分は適切であるか。 ② 体裁がよく、児童が使いやすいような工夫や配慮がなされているか。 ③ 文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、児童が理解しやすいような工夫や配慮がなされているか。	② サイズが大きくなり、読みやすくなっている。 ③ 文節改行・漢字とふりがなの工夫がなされている。	① 教科書が2冊構成で、読み物の方は学校に置いて帰るなど持ち運びが便利である。 ② QRコードがついており、家庭でもさらに深く学ぶことができる。	
イ 教科・種目別の観点	①道徳的な課題を児童が自分自身の問題と捉え、向き合う「考える道徳」、「議論する道徳」につながる工夫や配慮がなされているか。	① 題名の下に考えるポイントが明記されている教材がある。追究する価値や話し合うポイントについて明記されている。	① 発問が明示されていないので、子供の反応に応じて教師が発問を工夫しやすい。
	② 自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考える学びの工夫や配慮がなされているか。	① 紙芝居づくりや、自分以外の視点で学んだことを見直すアドバイスが掲載されている。	① 一つの価値について、「まなび」を使うことで多面的・多角的に見つめ直すことができる。また、同じ価値について「まなび」を使うことで比較できるので、自分の成長や考えの変化に気づきやすい工夫がされている。
	③問題解決的な学習や道徳的の行為に関する体験的な学習等が取り上げられるなど、工夫や配慮がなされているか。	③ 体験したことを想起して考える教材がある。 いじめに関しては、間接教材・直接教材を活用し、複数時間にわたって深くじっくり考えることができる。	① 「やってみよう」では、役割演技などが構成されており、多様な学習形態が工夫されている。

	発行者の略号	教出	光村
	書名	はばたこう明日へ	きみが いちばん ひかるとき
ア 教科・種目に共通な観点	①編集の趣旨と工夫	多様な人々と関わりながら、自己を見つめ、まだ見ぬ世界へと大きく羽ばたいていけるように「主体的、対話的で深い学び」「考え議論する道徳」の実現への工夫をしている。	・「たがいに認める」「人や社会に目をむける」「自分をのぼす」の3項目を柱に、内容項目の ABCD が意図的に構成されている。「いじめ」項目が学年の実態に応じて構成されている。
	(7) 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連 「教育基本法（第1条、第2条）及び学校教育法（第30条2項）に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。 ①生きて働く「知識・技能」を習得するための工夫や配慮 ②未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成を図るための工夫や配慮 ③学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養するための工夫や配慮	③モラルスキルトレーニングの欄が設けられている。	① 学び方が「何を」「どのように」がわかりやすく記載されている。また、一年間を三分割し、学びの構築を考えた配列になっている。
	(イ) 市町の方針との関連 ①小田原市 ②箱根町 ③真鶴町 ④湯河原町	人権について考える教材が随所に見られる。 ①二宮金次郎を扱っている。	いじめについて、複数時間連続して考えるユニット形式をとって、学びを深めることができるように工夫している。
	(ウ) 内容と構成 ○ 小学校学習指導要領の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。 ①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習活動に資する工夫や配慮 ②他教科との関連等、カリキュラム・マネジメントに資する工夫や配慮 ○学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。 ③言語能力の確実な育成 ④伝統や文化に関する教育の充実 ⑤体験活動の充実 ⑥学校段階間の円滑な接続 ⑦情報活用能力の育成 ⑧児童の学習上の困難さに応じた工夫 ⑨児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。	① 導入部での問い、展開部での発問を「学びのてびき」などに明記し、何について話し合えばよいかわかりやすくなっている。 ② 各学年の行事や他教科の学習内容の時期を意識して編成されている。 ③ 話し合いの約束が記載されている。 ⑤ 「やってみよう」の項目を配置し、体験活動への手引きをしている。 ⑥ 発達段階に応じた構成がされている。(低学年は物語、中学年は生活教材、高学年は人物の生き方から)また、先人、偉人も多く、人としてどう生きるのかを学ぶ工夫がなされている。 ⑥ 1年生から系統的に配置されている ⑧ 文節改行・パラリンアートの掲示、カラーUD といった配慮がある。 ⑨ 同じ価値同士の学習がユニットになっている。	① 文章中に吹き出しや、四角囲みの空白を設け、児童に「自分なら・・・」と考えさせる工夫がある。 ① 「つなげよう」の項目に他教科との関連や既習の学習との関連が明記されている。 ④ 「演じて考える」事を重要視している。 ⑦ 基本的に1ページに一枚は挿絵がのっており、内容理解に困難さのある子の手助けになりやすい。また写真も多用されており、実際の状況や様子がわかりやすい工夫がされている。 ⑧ 「学び方」が明記されている。
(イ) 分量・装丁・表記等 ① 各内容の分量とその配分は適切であるか。 ② 体裁がよく、児童が使いやすいような工夫や配慮がなされているか。 ③ 文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、児童が理解しやすいような工夫や配慮がなされているか。	① 教材の配列が行事と関連している。 30時間以上の教材は補助教材扱いとし、残り5時間分は自作資料などを使っての学習展開ができるよう工夫されている。 ② 挿絵や写真などの視覚情報もあり、文章も読みやすい。 ③ 文節改行・漢字とふりがなの工夫がなされている。	② サイズが B5 判とコンパクトになっている。 QR コードがあることで、家庭でもさらに深い学びができる。 ③ 色覚特性を持つ児童へのカラー面での配慮がなされている。 カラー文字共に特別支援の専門家からのアドバイスがいかされており、見やすい。	
イ 教科・種目別の観点	①道徳的な課題を児童が自分自身の問題と捉え、向き合う「考える道徳」、「議論する道徳」につながる工夫や配慮がなされているか。	① 導入での問いかけが明記されているものがある。発問例が多い。	① 意図的に観点がいくつか示され、何について考えればよいかの方向付けがされている。
	① 自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考える学びの工夫や配慮がなされているか。	② 展開部では、何について考えればよいか、「学習のまなび」でいくつかポイントが提示されている。	② 資料内で明らかな価値の正解の方向付けがなく、児童が自分たちで価値を認めることができるように、表現の工夫や構成の工夫がされている。また、複数の視点で、物事を見つめている意図的な教材が配置されている。 (可逆的に物事を見つめる事ができる工夫がある)
	③問題解決的な学習や道徳的行動に関する体験的な学習等が取り上げられるなど、工夫や配慮がなされているか。	③ 「やってみよう」では、役割演技などを通して、立場を変えて考える視点が提示されたり、モラルスキルトレーニングが計画されていたりするなど、多様な学習形態が配置されている。	① 体験的な学習の役割演技では第三者の役割も設定されている。

	発行者の略号	日文	光文
	書名	生きる力	ゆたかな心
(ア) 教科・種目に共通な観点	①編集の趣旨と工夫	社会的に課題に対応し、子供自らが考え、躍動的な授業展開になるよう紙面が工夫されている。	深く考え、児童の心が動くことをねらいとした多様な教材をバランスよく配置している。
	(7) 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連 「教育基本法（第1条、第2条）及び学校教育法（第30条2項）に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。 ①生きて働く「知識・技能」を習得するための工夫や配慮 ②未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成を図るための工夫や配慮 ③学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養するための工夫や配慮	③ いじめについては、複数の教材を一つのユニットとして、集中的に学習できるように配慮されている。	① 資料の題名の下に何についてどのように考えていくのかが示されている。 ② 主題を明確にすることで、学びに視点を示している。「問いをもつ」「考える」「まとめる」「ひろげる」の4段階で構成されている。
	(イ) 市町の方針との関連 ① 小田原市 ②箱根町 ③真鶴町 ④湯河原町	人間関係や命の尊さなどをテーマにした教材が組み合わせられ、集中的に学習できるように工夫されている。	他者の良さを認める心や、差別偏見をなくすためにコラム欄を設け、考えを深められるような工夫がある。 ※神奈川県に関連した人が多く掲載されている。
	(ウ) 内容と構成 ○ 小学校学習指導要領（平成 29 年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。 ①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習活動に資する工夫や配慮 ②他教科との関連等、カリキュラム・マネジメントに資する工夫や配慮 ○学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。 ③言語能力の確実な育成 ④伝統や文化に関する教育の充実 ⑤体験活動の充実 ⑥学校段階間の円滑な接続 ⑦情報活用能力の育成 ⑧児童の学習上の困難さに応じた工夫 ① 児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。	① 学習をガイドするキャラクターのアドバイスがある。 ② 価値のつながりが巻頭に描かれていてわかりやすい。 ③ ノートも教科書とセットになっており、自由に自分の意見を書けるようになっていいる。 ⑥ 丁寧にわかりやすいオリエンテーションページでは、保護者や地域の方に向けて、道徳という教科を説明することにも活用しやすい。 ⑧ カラーバリアフリー、レイアウトなどが工夫されている。また、「どうとくノート」がセットとなり、子供が負担なくまとめることができる工夫がある。 ⑨ 題名の下に、登場人物の紹介と話のあらましが載っているなど、学習に困難さを抱えた子への配慮がある。	① 子供が考えたいくなるようにと、題名の下に問いがある。 ② 「学びの足あと」をもうけ、学びを一覧で確認することができるよう工夫している。他教科との関連についてどう考えればよいか、ガイドされている。 ③ 読書活動へのつながりも示されている。名言・名句が記載されている。 ⑤ 「まとめ」「ひろげる」のガイドに、学んだことを日常生活と結びつけるようガイドされている。 ⑦ スマホの長所短所の両面から考えられるよう工夫されている。 ⑧ 文節改行・漢字とふりがなの工夫・脚注の解説がなされている。 ⑨ 登場人物紹介がされている。
	(イ) 分量・装丁・表記等 ① 各内容の分量とその配分は適切であるか。 ② 体裁がよく、児童が使いやすいような工夫や配慮されているか。 ③ 文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、児童が理解しやすいような工夫や配慮がなされているか。	② 文字の大きさも子供の読みやすい大きさで、大事なところは枠組みや吹き出しになるなどの工夫がある。 ③ 読みづらい漢字にはルビが振ってある。カラーバリアフリーで見やすい。	① A4 サイズで、文字やイラストが見やすい。また、「問いをもつ」「考える」「まとめる」「ひろげる」といった、道徳の学習の仕方が提示されている。 ② 文節改行・漢字とふりがなの工夫・脚注の解説・カラーユニバーサルデザインがなされている。
(イ) 教科・種目別の観点	①道徳的な課題を児童が自分自身の問題と捉え、向き合う「考える道徳」、「議論する道徳」につながる工夫や配慮がされているか。	① 何について考えればよいか明記されているので、教師の経験年数にかかわらず、一定レベルの授業展開ができる。	① 主題について明記されており、題名の下に何を考えればよいかガイドされている。
	① 自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考える学びの工夫や配慮がなされているか。	② コラム欄を設け、多面的・多角的な展開ができるように配慮されている。誰が授業をしても一定のレベルでの展開ができるよう、発問が記載されている。	② 4段階の紙面構成になっており、思考場面ではキャラクターが考えるためのポイントや見方考え方のヒントを投げかけているなど、児童自らが考え、議論する学習へと展開できるように工夫されている。また、価値についてさらに深めて考える事ができる投げかけになっている。
	③問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習等が取り上げられるなど、工夫や配慮がされているか。	③ 「学習の手引き」に具体的な体験的な学習の例が掲載されている。	③ 学んだことを、実際にその場でやってみようと呼びかけたり、他の場面でどうかすことができるかのガイドがなされたりしている。

	発行者の略号	学研	廣あかつき
	書名	新・みんなの道徳	みんなで考え、話し合う
ア 教科・種目に共通な観点	①編集の趣旨と工夫	教材がストーリー性のある配列になっており、教材文に主題名を掲載していないこと によって、多様な考えを引き出せるよう工夫されている。	若い先生からベテランの先生まで使いやすさを追求された教科書。教科書とノート の2冊を併用しながら、「いのち」の教育を充実させられるように工夫されている。
	(7) 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連 「教育基本法（第1条、第2条）及び学校教育法（第30条2項）に基づき、学習指導要 領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫 や配慮がなされているか。 ①生きて働く「知識・技能」を習得するための工夫や配慮 ②未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成を図るための工夫や配慮 ③学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養するための工 夫や配慮	② 何に注目して考えればよいか「考えよう・話し合おう」に参考例が載っている。 ③ いじめを生まない力を引き出せるように様々な価値と関連して、教材が配置さ れている。	③ 全学年に「命の教育」の特設ページがある。また、2時間連続で同じ価値につ いて追究できるように構成されている。
	(イ) 市町の方針との関連 ①小田原市 ②箱根町 ③真鶴町 ④湯河原町	「いのち」と「生き方」を柱とした学習が複数設定されている。 ※①二宮金次郎を扱っている。	いじめ防止の教材を発達段階に応じて掲載している。
	(ウ) 内容と構成 ○ 小学校学習指導要領（平成29年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされ ているか。 ①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習活動に資する工夫や配慮 ②他教科との関連等、カリキュラム・マネジメントに資する工夫や配慮 ○学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなさ れているか。 ③言語能力の確実な育成 ④伝統や文化に関する教育の充実 ⑤体験活動の充実 ⑥学校段階間の円滑な接続 ⑦情報活用能力の育成 ① 児童の学習上の困難さに応じた工夫 ⑨児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。	① 6年間表紙の人物が成長して話に出てくる工夫がある。また、資料の最後の子 供への問いかけは、子供自身の生活を振り返ったり、自分の考えを問い直したり するように工夫されている。 ⑤ 資料によっては、役割演技等のやり方を紹介している。 ⑦ QRコードがついてあるものもある。 ⑧ 写真や挿絵などにインパクトがあり、学習に参加しづらい子も引きつけられる工 夫がされている。	① 学習のめあてが明記されており、何について考えればよいか配慮されている ③ ノートに学習をひろげる項目に、学びと関連する書籍が紹介されている。 ⑥ 生命の尊重が重要視され、全学年で系統的に配置されている。 ⑧ 文字だけでなく、マークの形状デザインの違いで必要な情報がみて分かるよう 工夫されている。
	(イ) 分量・装丁・表記等 ① 各内容の分量とその配分は適切であるか。 ② 体裁がよく、児童が使いやすいような工夫や配慮されているか。 ③ 文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、児童が理解しやすいような工夫や配 慮がなされているか。	② 挿絵や写真など視覚的なサポートがある ③ インパクトのある大きな視覚刺激(写真)が載っている。また、読みづらい漢字に はふりがながふってある。	① 他社に比べて分量は少ない ② 道徳ノートとセットで学習できるように工夫されている。 ③ 白を基調とした紙面。
イ 教科・種目別の観点	①道徳的な課題を児童が自分自身の問題と捉え、向き合う「考える道徳」、「議論する道徳」 につながる工夫や配慮がされているか。	① 主題名が教材文に載っておらず、多様な考えを引き出せるよう配慮されてい る。学級の実態や教師の実力に応じて学習の展開が多様にできるように工夫され ている。	① 教材の題名の前にテーマが書かれている。時には、内容項目に触れていた り、教材の内容理解を促したりする工夫がある。
	② 自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考える学びの工夫や配慮がなされているか。	② 異なる複数の意見を掲載し、多面的・多角的に考えられるようになっている。ま た、教材ごとに価値を限定していないため、教師と子供で授業展開を考え子供 の実態に応じた授業展開ができる	② 教材の最後に「学習の道すじ」が掲載されている。若手からベテランの教師ま で、どのような発問をすればよいかわかりやすい。また、道徳ノートがあるので、振 り返りを行いやすい。
	③問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習等が取り上げられるなど、工夫や 配慮がされているか。	③ 資料によっては、役割演技の方法が示されている	③ 「学びを広げる」が示され、学んだことを生活や教科と関連付ける工夫がある。